

2014年A方式第2問

2 正二十面体のサイコロを考える。各面に1から20までの整数が一つずつ書いてある。

- (1) このサイコロを1回ふるとき、出る目の数が素数である確率を求めよ。
- (2) このサイコロを1回ふるとき、出る目の数が3の倍数である確率を求めよ。
- (3) このようなサイコロを2回ふるとき、出る目の数の積が3の倍数であって9の倍数でない確率を求めよ。